



WEEKLY REPORT



年次標語 謙虚に、誠実に、熱意を持って

1615号2022/10/18

本日の例会

『こどもたちとリコーダー
～父母の会の50年の歩み～』先天性四肢障害児 父母の会
代表 谷本郁子氏

ご紹介者：上田 啓子 会員

～前回の例会～

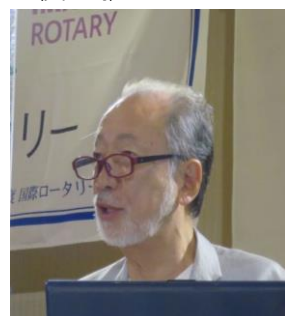
『映画の企画とタイトル』

映画監督
伊藤 秀裕 氏

ご紹介者：納見 俊三千 会員

映画の業界に監督、プロデューサー、脚本家として半世紀にわたって関わってきました。制作現場では僕より先輩は極わずかで絶滅危惧種です。長いこと一つのことをやってきましたが何か極めたかというそんなことはなくて。日活に25歳の時に入社。日活がロマンポルノに方針転換した時でした。入社に当たってロマンポルノを見にいきました。驚きました。高倉健の唐獅子牡丹も藤純子の緋牡丹博徒も何もかも消し飛んでしまいました。コペルニクスの転回まさにそれでした。エロスから人間や社会を捉えなおそうと、レジスタンスのようなものを感じ、権力には睨まれましたが若者には大うけで一種の社会現象になっていました。予算なし、大変でしたが活気にあふれていました。台本に書かれていることは何でもやりました。国道を逆走するシーン。エキストラに警官の衣装。手をあげると車は止まりました。また高速道路上での撮影、道路使用許可はありません。15秒の車の通らない時間を作りたい。2車線に2台の車をゆっくり走らせ、物理的数学的計算で・・・残念ながらこれ以上は申し上げられません(笑)。お金がない代わりに頭を使うことが至上命題

でした。そうこうして監督になりました。本題に入ります。その後フリーになり制作プロダクションを立ち上げました。自ら企画タイトルを見つければ！。売れ筋の小説はすでに大手に抑えられているのでオリジナルに挑戦しました。大切なのはまず**タイトル**です。『FULLMETAL極道』自身はターミネーター、タイトルはキューブリックのフルメタルジャケットからの連想・・・パクリです。『ハネムーンは無人島』タヒチの海に病みつきになって企画、内容は一切関係ありません。『全員片思い』言葉の響きが僕を駆り立てました。原作があった方が配給の



通りが良いので原作を作りました。『FastLove初恋』『46億年の恋』恋というタイトルに付いていますが恋愛とは言えません。一つはバトルアクション映画。一つは梶原一騎さんの弟で空手10段の真樹日佐夫先生のヤンチャな少年時代を描いて、しかも

同性愛としちゃいました。先生は試写を見て絶句していました。『お見送り』納見さんも出演しています。ネックだったのが「おくりびと」でしたが、どうしても女性の納棺師の物語を撮りたくて、このようなタイトルにしました。原作物もチャレンジしてます。森下裕美コミック原作『大阪ハムレット』、岩井志麻子『チャイ・コイ』、北方健三『棒の哀しみ』何をしても、タイトルも変えても構わない、ただし俺の名前だけは変えるなど言われました。矢沢愛『NANA』映画化の交渉をしに行っているのに他の話しかせず・・・映画化を許可してくれました。『極妻デカ』極妻のパクリです。大ヒット。タイトルは映画の顔と確信。藤沢修平『必死剣 串刺し』一字一句原作と変えないようにと。短編主役はほとんど言葉を発しない。27回脚本を書き直し。結果お褒めの言葉を頂いたが、僕が色々堪え難きを堪えた結果です(笑) これから進めたい企画の話を少しだけ。60～70歳代の3人の女性と20歳代の青年の住むシェアハウスの話です。企画に関心のある方、出演して名前と顔を売りたい方、出資には興味あるが金儲けには関心のない方にもおすすめです。チャスは貯金できない、打たれる杭になれ、思いは叶う、願いは届く！



第 1666 回 例 会 報 告

■ 10月4日 例会プログラム

1. 点鐘
2. 国家
3. ロータリーソング「奉仕の理想」
4. ポール・ハリス・フェローの認証状とバッチの贈呈
5. お誕生日のお祝い
6. 会長報告 7. 委員会報告 8. 卓話 9. 点鐘

■ 出席報告

10月20日 出席者 29名 ビジター0名 出席率 59%
9月20日 出席者 32名 メーキャップ4名 計36名
会員数52名 出席対象者50名 修正出席率 72%

■ ビジター (敬称略) -----

○ 会長報告

先々週の本年度第9回以降についてご報告します。①第9回の例会(9/20)にて、富澤為一ガバナーをお迎えしました。懇談会において当クラブの活動を説明しましたところ、ガバナーは、「奉仕活動に正解はない。他のクラブとの交流を通じ活動を拡大していったほしい」と述べられました。②卓話にては、女性ではじめてRI会長となったジェファー・ジョンズさんは、「イメージローター」を目標にかかげ、多文化共生の現実を目指すとし、ガバナーも「ローターを広げよう」と述べられました。④9/21 RLI(ローター・リーダーシップ研究会)が開催され、パート1「ローターにおけるリーダーシップ」2「私のローター世界」3「倫理と職業奉仕」4「私たちの財団」5「会員の参加を促す」6「奉仕プロジェクトを創造する」というカリキュラムにて、各グループに別れ討論が行われました。

○ 委員会報告

- ・親睦委員会 木村委員長
- ・10/25グルメ会三井倶楽部 締め切り10/11
- ・2/23オペラ鑑賞会 チケットあと8枚

会長 今月の一言

・組織を強くし永続していくには、伝統をただ引き継ぐだけではなく、時代に即応したリニューアルを考えていくことも大事ではないでしょうか。
そうでないと生き残っていけないのではないのでしょうか。頑張りましょう。

○ローターの友 10月号の読みどころ 金澤会員

- ・P7 共に生きる世界への伝言 米山月間
- ・P60 この人を訪ねて ← 一押し
- ・P38 宮崎がバナーエレクト チャリティー自転車日本縦断
- ・P26 ローター・インスティテュート RI会長来日

○ 幹事報告

- ・米山月間で米山豆知識がポスティング済み
- ・寄付ボックスをお願いします。
- ・新橋駅に鉄道開業150周年祝電を送る
- ・10/24世界ボリデー 銀座プロサムで映画上映

ニコニコボックス

安井規雄 本日は、今年度10回目の例会です。
ご出席有難うございます。
すごしやすい季節となりました。
頑張りましょう。

田邊 勉 家内の誕生日に美しいバラを
ありがとうございました。

丸山 剛 妻の誕生日に美しいバラを
ありがとうございました。

累計 ￥13,000
￥179,160

10月のお誕生日(一言お話し)

田邊会員、篠塚会員、佐藤会員、
川口会員、中西会員

ポール・ハリスフェロー

田邊会員(2回目)、由井会員
村上会員



今後の例会予定

10月25日(火)

卓話者: ビクターレコード 元制作部長
元テイチレコード取締役
高橋 隆氏

(「走れコウタロウ」を歌ったグループ
のメンバー)

演 題: 「分かりやすいカラオケ 上達法」

紹介者: 丸山 剛 会員

11月 1日(火) 休会

11月 8日(火) 卓話未定



東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F

TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802

E-mail: office@shimbashi-rc.jp URL: http://www.shimbashi-rc.jp/

会長: 安井規雄 幹事: 村上義弘

会報委員会 委員長: 川口修司 副委員長: 相田秀雄 委員: 上田啓子 伊賀大祐 田中秀和



地区公共イメージ



新橋HP